

朝晩冷え込む日も多くなり、冬の到来が近づいてきました。私たちが厚手のコートを着るよう、寒さに弱い観葉植物も、そろそろ冬仕様に衣替えが必要です。

# 観葉植物の冬支度

## 基本は室内に取り込んで、 冬越し対策!

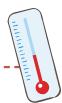
人気の高い観葉植物は、その多くが熱帯地域原産なため、寒さは大敵です。植物は特性が異なるので、個々に最適な防寒対策をして上手に管理しましょう。



### 設置環境

- 最低気温を毎日チェック!

15°C以下を目安に、室内に取り込むように。室内温度は、各植物の耐寒温度をふまえて調整しましょう。



- 時間帯で設置場所を移動

昼間は日当たりのいい部屋の窓際に。夜間は冷え込む窓際を避け、部屋の中央へ移動しましょう。

- カーテンを活用

レースのカーテン越しの日射しが最適です。冷気やすきま風を防ぐ、厚手のカーテンも有効です。

- 床暖房は要注意

床暖房は、植物の乾燥を促すので要注意。使用する場合は、鉢の下に段ボールなどを敷きましょう。

- 暖房の温風は厳禁

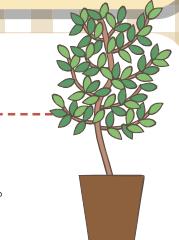
温風が直接当たらないよう調整を。葉の乾燥を防ぐため、加湿器利用もおすすめです。



### 水やり・肥料

- 冬場は植物も冬眠状態

水を吸い上げる力が衰えるので控えめに。余分な水分は、根が腐る要因です。



- 水やりは晴天の昼間に

気温の低い朝晩の水は、植物も縮こまってしまうので、晴天の昼間がベストです。



- 葉水で乾燥防止

基本は乾燥気味に管理しますが、葉の水分は適度に必要。時折、霧吹きで湿らせましょう。



- 肥料は不要

冬眠状態なので成長もほぼゼロ。栄養の与えすぎも、枯れる原因です。



### 工夫次第で防寒率アップ

室内温度が低い場合や、耐寒性の低い植物には、こんな防寒対策も。

- 鉢カバー

段ボールや発泡スチロールの箱に鉢ごと収納。また、鉢をタオルや新聞紙でくるんで、きれいな布で覆えばインテリア性もばっちりです。



- 簡易温室

発泡スチロールとビニールを使ったり、ペットボトルをカットして植物にかぶせたり、簡易温室風の環境で育てます。



オススメ商品  
エクシオール

Zima  
ジーマ

いつも自由な心地よさ。フリーオープンの折戸パネルでフリースタイルの自然浴生活。



パネルをクローズにすれば光あふれるサンルームに。冬の寒い時期でも自然の営みを五感で楽しむ贅沢が味わえます。

© 株式会社LIXIL



透明なポリカーボネート屋根は空が見えるリフレッシュ空間。屋根の内天井は有り・無しが選べます。



テラスタイルもご用意。タイルやウッドデッキとの組み合わせもお部屋の雰囲気に合わせて選べます。

商品のお問合せは…



明日家デザイン工房

(株) 明日家スタジオ

〒310-0845 茨城県水戸市吉沢町357-6

Tel : 029-291-3900 Fax : 029-291-3901 <http://asuka-studio.co.jp>